

- 女子個人の部**
- 優勝 野田市立 第一中学校 副華音
 - 準優勝 流山市立 東深井中学校 矢幡美空
 - 第三位 野田市立 第二中学校 阿部茜里乃
 - 第三位 野田市立 第一中学校 小川沙希
- 男子個人の部**
- 優勝 流山市立 南部中学校 関海人
 - 準優勝 流山市立 南流山中学校 越川大地
 - 第三位 流山市立 常磐松中学校 神谷俊希
 - 第三位 流山市立 常磐松中学校 内藤健太

- 女子団体戦**
- 優勝 野田市立 南部中学校
 - 準優勝 流山市立 南流山中学校
 - 第三位 流山市立 東深井中学校
 - 第三位 流山市立 南部中学校
- 男子団体戦**
- 優勝 流山市立 南部中学校
 - 準優勝 野田市立 第一中学校
 - 第三位 流山市立 常磐松中学校
 - 第三位 流山市立 北部中学校

今年の新人戦は十月十日(土)男子個人・女子個人、十月十一日(日)女子個人・男子個人が行われました。会場となった南流山中学校体育館は朝から熱気と鋭い気合に包まれました。各学校の剣道専門部の先生方に加え、流山市・野田市の剣道連盟の先生方も審判として参加いただきました。試合の結果と、大会の写真をお届けします。

平成27年度 葛北支部中学校 新人剣道大会



男子個人決勝戦

女子団体優勝

男子団体優勝

女子団体準優勝

今年、江戸川台支部は部員数も増加傾向にあり、後援会の協力と指導に当たる先生方が、上手く連携し支部運営を行ってまいります。毎年開催している、この伝統の大会を来年以降も継続して行きたいと思っております。

(文責 末田尚之)

江戸川台支部 46周年記念剣道大会

平成二十七年六月七日(日)に江戸川台支部創立四十六周年記念剣道大会を開催しました。

当日は天候にも恵まれて、流山市剣道連盟と野田市剣道連盟からの招待10チームと江戸川台支部の3チームの13チームが3つのブロックに分かれて、リーグ戦を行いました。

今年の優勝は野田市剣道連盟春風館道場、準優勝は川間台支部、三位は江戸川台Aチーム、梅郷剣友会となり、我が江戸川台チームの健闘の甲斐も虚しく、二年連続で優勝杯を野田市に持つていかれてしまいました。

午後は親子試合に続いて、学年別の個人戦を行い、各選手とも日頃の稽古の成果を発揮して、熱戦が繰り広げられました。

現在、江戸川台支部は部員数も増加傾向にあり、後援会の協力と指導に当たる先生方が、上手く連携し支部運営を行ってまいります。

流山市剣道連盟 役員会組織図



第65回 五市親善剣道大会

平成二十七年七月二十日(日)「海の日」に松戸、野田、柏、流山、我孫子、柏市剣道連盟による第六十五回五市親善剣道大会が柏市沼南体育館で開催され、一般の部小学生の部の二チームで善戦し、親睦を大いに深めることができました。

第30回 姉妹都市交流 少年剣道大会 相馬市の少年剣士たちが流山市へ



第三〇回姉妹都市交流少年剣道大会は平成二十七年八月一日(土)、八月二日(日)に相馬市スポーツアリーナで、小学生団体戦、小学生個人戦、中学生個人戦が行われました。

流山市からは八月一日(土)に流山市剣道連盟役員および小学生、中学生の総勢五〇名が早朝から市役所前広場に集結し、見送りに来た父兄が見守る中、結団式を行い、バスで相馬市へ出発しました。バスの中では宮沢先生の司会で、ビンゴゲームを行い皆んな楽しく過ごす中、相馬市へ到着しました。

相馬市剣道連盟会長阿部先生、理事長佐藤先生、理事石田先生の出迎えを受けて、昼食後、相馬市スポーツアリーナへ向かいました。スポーツアリーナでは相馬市剣道連盟の方々から大拍手で迎えられ、相馬市市長及び市会議長、その他来賓の方々に参加され、開会式が行われました。

開会式では第一回より姉妹都市交流に尽力されてきた小久保名誉会長に対し、流山市剣道連盟、相馬市剣道連盟合同で感謝状と記念品が、また、相馬市長より相馬市からの感謝状と記念品が贈呈されました。

開会式後直ちに、小学生団体戦がAリーグ、Bリーグに分かれて開始されました。流山はAチームがBリーグ1位で、Aリーグ1位の相馬Aチームと優勝をかけて戦



いました。結果は残念ながら1勝3敗で敗れ準優勝でした。個人戦では団体戦の悔しさをバネに全員が素晴らしい試合を行い、小学生で海老原光希選手が優勝、3位に矢幡航希選手と小林英志選手が、中学生で鈴木楓太選手が優勝、杉原晶太選手と神谷俊希選手が3位に入り、無事大会が終了しました。大会後、流山市剣道連盟の先生方と相馬市剣道連盟の先生方との稽古を行い、親睦を深めました。

夜は宿泊場所であるホテル夕鶴で相馬市剣道連盟の先生方との懇親会がおこなわれ、剣道談議で大いに盛り上がりました。

八月二日(日)早朝(6時〜7時)より相馬市剣道連盟の先生方の車で送迎で、相馬市スポーツアリーナで中学生も交えて先生方との稽古を皮切りに2日目が始まりました。

9時にホテルを出発し相馬市剣道連盟の石田先生の案内により、「相馬光陽パークゴルフ場」で、小学生から引率の先生まで全員で竹刀をゴルフクラブに持ち替えて、剣道の様にはうまくいかない人が多い中、パークゴルフを全員が楽しみました。

昼食後、相馬市剣道連盟の先生方の見送りの中、相馬市を出発しました。途中、車の混雑もありましたが、全員怪我もなく無事に江戸川台駅に帰着しました。

江戸川台駅では迎えにいらした父兄の方々が見守る中、「姉妹都市交流少年剣道大会」の解団式を行い、2日間の遠征が無事終了いたしました。引率の先生方お疲れ様でした。

第49回 流山市民剣道大会



昨日の雨が嘘のように秋晴れの十月十二日、体育の日恒例の流山市民剣道大会が開催されました。今回は四十九回、来年で半世紀を迎え、現体育館での開催は最後となります。また、新しい流山市民剣道連盟会長昆野雄三会長の下での初めての市民大会でありました。

昨年度、小学生男子五年の部で優勝した矢幡航希選手の選手宣誓で開会式は終わり、公開演武は、おたかの森支部打太刀、佐藤隆一先生（八十三歳）、仕太刀、早川英視先生（七十四歳）でした。生涯剣道の範となるものでした。

試合は第一試合場で小学生一年生が審判の先生から礼法の指導を受けながら、正しい試合の仕方を学んでいました。

第二試合場では小学生二年生ですが、なかなかの豆剣士もいて、一年でこんなに成長するものかと、感心させられました。中学生、高校生になると大人顔負けの素晴らしい剣道する選手もいました。

高校生試合終了後、一般の部になり、男性は年齢ごとのブロックで別れ、女性は一般女子の部で試合が行われました。皆さん真剣に試合に挑まれ、レベルの高い大会となりました。

閉会式では南審判長より、試合内容の感想後、初太刀の重要性、生涯剣道についてお話がありました。

来年開催予定の流山市民剣道連盟大会は、新体育館での開催になりますが、ますますの盛況が期待されます。

最後に大会運営にご協力くださった先生方、高校生、保護者の方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

(文責：鈴木英之)



表彰式



小学一年生



小学校二年生



小学校三年生 男子



小学校四年生 男子



小学校三・四年生 女子



小学校五年生 男子



小学校六年生 男子



小学校五・六年生 女子